

行く春

谷垣満壽子

御用聞き梅咲き初むと告げてゆく

ものの芽や道路工事の時期きたる

春、春、春、ブラウニングの春がくる

滴れるやうに春月上りくる

鳥帰る昨日と違ふ空の色

黄塵の暗し怖ろし幼き日

たんぼぼの上水べりを明るうす

苗札に太き文字書き待ちにけり

行く春や「令和」の御代の生まれり

若葉かをる大志を抱け新入生